

《二〇二二年度 第四回試験 国語》解答例

□ 問一 ① 熟練 ② かせつ ③ 著(した) ④ 登録 (2点×4)

問二 1 ウ 2 エ 3 イ (2点×3)

問三 ア エ (3点×2)

問四 イ (4点)

問五 スマホ (3点)

問六 情報 (4点)

問七 パリサーさんが、保守系の考えの友人がシェアしてきた情報よりも自分に近い

考えの友人がシェアしてきた情報ばかりをクリックし読んだので。(6点)

問八 オ (5点)

問九 他の人の考えに従って情報が選択されるので、誤った情報を信じてしまうことがある点。また自分の興味や関心を広げる機会を失ってしまう点。(8点)

□ 問一 ① 清潔 ② 待(ち)構(え) ③ しょさ (2点×3)

問二 エ (5点)

問三 ア (5点)

問四 湖山先生の言動を思索しながら力任せに墨をすっていたことで、心や気分が墨に反映され、質の低いものになっていったという失敗。(8点)

問五 エ オ (完答5点)

問六 ウ (5点)

問七 繋がりと一緒に描くことが大切であるという水墨画の本質を教えてもらい、水墨画に向き合うことを通じて、湖山先生との繋がりに気づき、自分が独りではないと感じることができたから。(10点)

問八 イ (6点)